

はじめに



河内長野市 市長
島田 智明

平成30年に発生した「大阪府北部地震」や「西日本豪雨」をはじめ、全国各地で、台風や予測困難な集中豪雨により、浸水被害や土砂災害が毎年のように発生しております。

また、近い将来発生が懸念されている南海トラフ巨大地震などの「いつ起こるか分からずの大規模な自然災害」においても予断を許さない状況です。

そのような中、本市では、災害に強いまちづくりに向けて、防災・減災に向けた体制づくりに取り組んでいるところです。

一方で、市民の皆様には、自分の身は自分で守る、自分たちのまちは自分たちで守るという、自助・共助の意識を持っていただき、地域の防災力向上に努め、万一に備えることが重要です。

本冊子は、市民の皆様それぞれが、いかに備え、お住まいの地域で災害が発生した際にどこに避難するのか、平時から考えていただく際の情報をまとめたものです。

この一冊が、市民の皆様の命を守る一助になれば幸いです。

あとになりますが、本冊子の作成にご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

目次 contents

河内長野市 災害ハザードマップ

防災ガイド

災害はいつ来るの?	2	ため池が決壊するおそれ注意	12
家族会議で決めておこう	3	大雨が降った時に注意すること	14
風の強さや雨の強さの影響	4	三師会 医療機関／河内長野市 医師会リスト	16
風水害・地震のときは情報収集が命綱!	5	歯科医師会リスト	18
災害時は、避難勧告などの 情報にご注意を!	6	薬剤師会リスト	20
避難情報について	7	災害における避難施設について	23
地震発生!その時どうする	8	自宅エリアの避難場所を確認	24
自主防災組織に参加しよう	10	災害ハザードマップ	26～47
避難行動要支援者を災害から守ろう	11		